

屋内型遊戯施設・テレワークセンターの整備、脱炭素社会に向けた事業可能性調査など 議案第 28 号 令和 3 年度加西市一般会計予算について

◆質 疑

新しい働き方

問 屋内型遊戯施設・テレワークセンターの詳細について。

答 テレワークセンターは、ウェブ用会議室、カフェのような雰囲気のリウンジエリア、セミナーが行える共用スペース、個室ブース等を設け、Wi-Fi 環境を整備し、貸出用モニターなども準備します。利用人数は最大 59 名です。屋内型遊戯施設は一時預かりと遊び場のスペースに分け、一時預かりスペースは空間を仕切って保育士が常駐します。遊び場スペースは、年齢ごとに 3 エリアに分けることで遊びの質を変え、安全に配慮して親子が安心して遊べる場とします。令和 4 年 1 月にオープン予定です。

ふるさと創造会議

問 地域づくり支援員活動交付金の目的は。

答 各ふるさと創造会議でまちづくり計画書を策定して地域のビジョンを明確にし、その実現に向けて地域づくりの支援員や事務局員を配置することにより、まちづくりを加速させていきたいと考えています。

道の駅

問 道の駅可能性調査事業について。

答 将来的に地域活性化拠点施設に道の駅機能を追加することにより、魅力や誘客力の強化や利便性の向上を図り、さらなる地域活性化につなげたいと考えています。官民連携や民間活力の導入を含め、どのような整備手法が望ましいのか調査していきます。



フレイル予防

問 高齢者保健介護予防事業について。

答 医療専門職の訪問指導などにより、75 歳以上の後期高齢者に対し、生活習慣病の重症化予防やフレイル予防を実施します。



道路環境整備

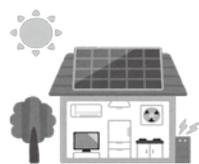
問 市道草刈り補助事業について。

答 市道延長 500 キロメートルのうち、地域の方々には約 290 キロメートルの草刈りを協力していただいています。今回、単価を設定し、管理延長で金額を算定した上で、地域活動への補助金制度を開始するものです。年に最低 2 回の草刈りをお願いしたいと考えています。

脱炭素社会

問 脱炭素地域循環共生圏構築事業について。

答 市役所など公共施設での太陽光発電や蓄電池等の整備により、公共施設間で電力を融通しあう仕組みを検討し、脱炭素社会の実現に向けたモデルケース整備のための事業可能性を調査するものです。



子育て支援

問 未来型児童館はどのような施設か。

答 療育の機能を備えた子育て支援を未来型児童館の核とし、様々な世代の方が児童館や各種事業に関わることができるよう、設備においても工夫します。立地場所は、市民アンケートでは玉丘史跡公園がふさわしいとの声が一番多く、親子の遊び場として広く市民から周知され、市街地に隣接する広い公園敷地も大きな魅力です。駐車場整備の課題もありますが、史跡公園の整備、利活用も併せて候補地として検討すべきであると考えています。

※ 以上のような質疑の後、本会議最終日に修正案が提出されました。

◆討 論

原案に賛成・修正案に反対

- ・買物や飲食ができる大きな施設がもう一つある方が、地域活性化拠点施設との相乗効果によって賑わいを創出できる。観光客がお金を落とせるような魅力ある場所になるよう、事業を進めていただきたい。(本会議)
- ・未来型児童館は、子育て施設を集約した子育てに関する拠点施設として、屋内型遊戯施設とは違う敷居の低いものにしたいと言われている。関連する行政機関の一部が移転し、子供や親に対して集中的、総合的な支援ができるような場所になれば良いと思う。(本会議)

原案に反対・修正案に賛成

- ・未来型児童館は、事業費の概算額が示されなかった点や屋内型遊戯施設・テレワークセンター内に福祉関連も入れて運営することもできるし、既存の公共施設の活用も考慮すべきである。(本会議)

◆議決結果

賛成多数で原案可決